

旅行の旅程書を作る

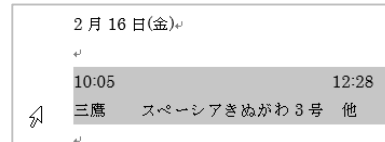
旅行社のパンフレットのような旅程書を作ってみましょう。普段はあまり使わない特殊書式を駆使します。

予め文字部分だけを入力した旅程.docx を開きます。

1. 時刻と場所の行間を詰めます

用紙の左欄外にカーソルを持って行くと右図のようなマークに変わりますので、そのまま時刻の行から場所の行までをドラッグしてこの2行を選択状態にします。

ホーム → 段落 → 段落グループの右下の小さなマークをクリック → 行間=固定、間隔=12pt にしてOK。



書式のコピー/貼り付け機能 で他の2か所にも行間設定を適用します。

2. 特急の便名を小さな字にして上側に詰めます。

「スペースキヌガワ3号 他」という部分をドラッグして選択状態にします。

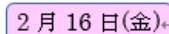
ホーム → フォントグループの右下の小さなマークをクリック → □上付き にしてOK。

書式のコピー/貼り付け機能 で「バス」2か所および帰路の「リバティ会津132号」の文字も上付きにします。

3. 日付に背景を入れる

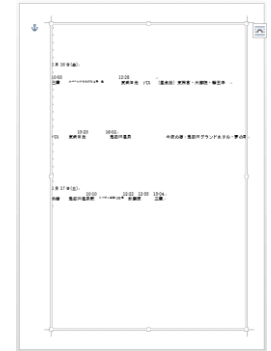
日付を 挿入 → 図形 → 角丸四角 で囲む。

角丸四角の塗りつぶしの色をピンクにした後、書式タブ → 配置 → 背面へ移動 → テキストの背面へ移動 をクリック。



3. 鉄道路線シンボルなど図形を挿入

挿入 → 図形 → 新しい描画キャンバス でキャンバスを作り、余白の内側いっぱいを広げます。



• 「スペースキヌガワ3号 他」という部分

の下側に太さ=4.5ptの黒線を引きます。

この線を Ctrl+Shift を押しながら下側にドラッグします (真下へコピー)。

コピーした線の太さ=3pt、線種=破線、色=白にしてから、Shift を押しながら (真上) 先の黒線の上に移動させ

ます。

• 「バス」の下は普通の2重線を引きます。

• 帰路の「リバティ会津132号」の下には私鉄のシンボルを引きます。

黒線、太さ=6pt、線種=点線(丸)を引く。

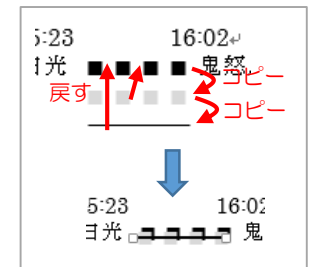
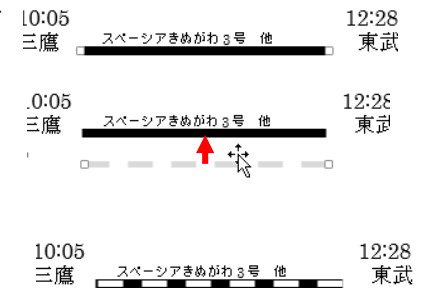
これを下側にコピーして、色を白に変えます。

更に、もう一度下側にコピーして、色=黒、線種=直線、太さ=1.5ptにします。

白点線を黒点線の上に(少し左にずらして)戻します。

続けて黒直線も一番上の線の上に戻します。

他の場所の路線マークも同じ要領で作ります。



4. その他のお化粧

- ワードアートでタイトルを付けます。
- インターネットで陽明門などの社寺の写真、旅館の写真などを入手し、適当に散りばめ、旅情を掻き立てましょう。

世界遺産 日光の社寺 と鬼怒川温泉

2月16日(金)

10:05 三鷹 バス スペースきぬがわ3号 他 12:28 東武日光 バス (昼食後) 東照宮・大御院・輪王寺



バス 15:23 東武日光 + + + 16:02 鬼怒川温泉

今夜の宿：鬼怒川グランドホテル・夢の季



2月17日(土)

10:10 旅館 鬼怒川温泉駅 + + + + + + + 12:22 12:35 13:04 リバティ会津132号 秋葉原 + + + + + + + 三鷹